茂原市公共施設等包括管理業務委託公募型プロポーザルに関する質問に対する回答

番号	書類名	ページ	該当箇所	質問	回答
1	募集要項	8	9.企画提案書別紙の作成要領 〔留意点〕 ※質問に対する回答（1回目） 番号3	「過去実績については記載可能」とのことですが、提携している民間企業の記載は可能でしょうか。	提携している民間企業の記載は可能です。
2	募集要項	9	9.企画提案書別紙の作成要領 6基本的考え方、必要なノウハウ の有無(2)	「様式第8号同種又は類似業務受託実績書のとおり」と記載してください。とありますが、企画提案書別紙内には上記一文のみを記載するという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	資料2「仕様書(案)」	7	20施設管理情報の管理および 整理（1）	貴市の「デジタル化推進に貢献」するために、 当社が提供・活用する包括管理システム（クラウド）を業務連携する方法をお示しください。 ①貴市の「業務管理システム」につなげる。 ②当社の包括管理システムを直接活用する。	既存の「業務管理システム」はありませんので、②となります。
4	資料2「仕様書(案)」	7	20施設管理情報の管理および 整理（2）	貴市との情報共有の仕方については下記のどちらかでしょうか。 ①何時でも常に確認できる（リアルタイム） ②週何回か確認できる（定期報告的）	①になります。詳細は受託者との協議によりますが、必要な情報を本市担当者が常時確認できるようにしてください。
5	資料2「仕様書(案)」	7	20施設管理情報の管理および 整理（5）	ドキュメント報告のペーパーレス化の範囲として、施設台帳 業務報告書の範囲か、貴市担当者とのコミュニケーション（指示、連絡、承認等）をも含めるのかいかがでしょうか。	可能な限りペーパーレス化に努めていただくことが望ましいです。
6	資料2「仕様書(案)」	7	20施設管理情報の管理および 整理（1）	「貴市のデジタル化推進」で、一番達成したいことは何でしょうか。	業務の効率化と品質の向上です。限られた人員・財源の中で、情報の一元化や迅速な情報共有等が可能になることにより、業務の効率化や品質の向上が図られ、市民サービスの向上に資することを目指します。

茂原市公共施設等包括管理業務委託公募型プロポーザルに関する質問に対する回答

番号	書類名	ページ	該当箇所	質問	回答
7	資料2「仕様書(案)」 別紙1-⑮ 空調設備保守点検仕様書			仕様にフロン排出抑制法に基づく簡易フロン点検の記載がございませんが不要と考えてよろしいでしょうか。	異常の有無の確認は各施設の職員等により日常的に実施しておりますが、巡回点検に含めること等が可能か、協議させていただきたいと考えています。
8	資料2「仕様書(案)」 別紙1-⑮、 1-⑬			フィルター交換の記載がございませんが、保守点検においては不要と考えてよろしいでしょうか。	随時、修繕業務費で対応することを想定しています。
9	資料2「仕様書(案)」	6	16修繕業務	各施設における管球交換も業務対象でしょうか。この場合、管球の購入費用および処分費についてはどのような扱いになりますでしょうか。	事務室内の管球交換等、簡単に交換できる管球交換は含みませんが、高所作業が必要になる場合等は修繕業務費での対応になります。
10	募集要項	9	10.提案上限額	「参考見積額の算出にあたっては物価上昇を考慮しないものとします」とありますので、物価上昇は市にて負担頂けるものとの理解でよろしいでしょうか。その場合の清算方法についてご教示ください。	本プロポーザルでご提示いただく見積額については、事業者により、物価上昇の見込みの算定方法に差異が生じるため、考慮しないものとしています。優先交渉権者と詳細協議後に契約締結する際は、物価上昇分を加味した金額で契約を行います。想定を超える物価上昇があった場合は協議を行います。
11	資料2「仕様書(案)」	4	第1章12委託料	②修繕業務費には、資料3「過去3年の修繕の状況」の「修繕料or原材料費」(E列)の原材料費も含まれるとの理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。部材購入に係る費用については修繕業務費で精算いただくことを想定しております。

茂原市公共施設等包括管理業務委託公募型プロポーザルに関する質問に対する回答

番号	書類名	ページ	該当箇所	質問	回答
12	資料2「仕様書(案)」	4	第1章12委託料	<p>「①保守点検等業務費、②修繕業務費はマネジメント業務費を含まない実経費をいう。」との記載があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①、②は経費加算は認められておらず、業務に係る手数料はマネジメント費に含まれるという理解でよろしいでしょうか。 ・②修繕費は事業者が施工業者に立替払いし、市に実費精算で請求する方式であり、修繕業務費の委託料に変動がある場合は精算が認められるとの理解でよろしいでしょうか。 	<p>お見込みのとおり、業務に係る手数料は③マネジメント業務費に含まれます。</p> <p>②修繕業務費については、実費精算であり、想定金額内に収まるように、年度末に修繕の実施を次年度へ繰り越すなどの調整を行うことを想定しています。</p>
13	資料2「仕様書(案)」	5	第1章12委託料	<p>修繕費は参考見積額に関わらず、業務実施実績に応じて支払っていただけるという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>募集要項12ページの「12.契約に関する事項(2)契約締結前の詳細協議」にあるように、契約締結にあたり提出いただく見積書は、原則として、参考見積書の見積額（総額）を上回ることはできません。②修繕業務費については、想定金額内に収まるように調整を行うことを想定しています。</p>
14	資料2「仕様書(案)」	6	第1章16修繕業務	<p>「総括監督職員の指示に基づき～修繕業務を実施しなければならない。」との記載があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者は修繕業務において見積取得、業者選定の提案、契約手続き等のマネジメント業務を行い、業者選定の最終決定権は市が有する理解でよろしいでしょうか。 ・契約手続きは事業者が行うものの、4.業務フロー（案）の通り発注先の最終決定権は市にあるという理解でよろしいでしょうか。また、事業者は修繕業務の適正履行を確認する監督義務を負い、業務の品質責任は施工業者が負う理解でよろしいでしょうか。 	<p>お見込みのとおりです。</p> <p>業者選定については、募集要項3ページの3.参加条件(1)コや、資料2「仕様書(案)」8ページの「23市内事業者の活用」にあるように市内事業者の活用に努めていただくとともに、協議をさせていただきたいと考えています。</p>